

## 第 44 期 (平成 17 年度) 事業報告

### . 事業の状況

#### - 1 研究会, 学術講演会等の開催 (定款 5 条 1 号)

##### (1) 第 42 回日本伝熱シンポジウム(日本機械学会他 19 学協会等と共催)

日 時: 平成 17 年 6 月 6 日 (月) 9:00 ~ 6 月 8 日 (水) 17:40

場 所: 仙台国際センター

実行委員長: 三浦隆利

発表論文数: 378 件

参加者数総数: 787 名

##### (2) 第 42 回日本伝熱シンポジウム IECEC2005 Pre Symposium

日 時: 平成 17 年 6 月 7 日 (火) 9:00 ~ 14:20

場 所: 仙台国際センター

発表論文数: 12 件 (第 42 回日本伝熱シンポジウム講演論文集に収録)

内 容: クリーンエネルギー周辺技術 IECEC 国際セッション

##### (3) 第 42 回日本伝熱シンポジウム 特別講演

日 時: 平成 17 年 6 月 7 日 (火) 13:00 ~ 13:40

場 所: 仙台国際センター

発表論文数: 1 件 (第 42 回日本伝熱シンポジウム講演論文集に収録)

題 目: Phase Change Heat Transfer in Microchannels

講 師: Cheng Ping (Shanghai Jiaotong University)

##### (4) 第 42 回日本伝熱シンポジウム 沸騰伝熱フォーラム

日 時: 平成 17 年 6 月 7 日 (火) 13:00 ~ 15:45

場 所: 仙台国際センター

発表論文数: 5 件 (第 42 回日本伝熱シンポジウム講演論文集に収録)

内 容: 「相変化を伴う伝熱における固液接触の問題について考える」と題して, 基調講演 1 件を含む沸騰伝熱に関する講演 5 件とパネルディスカッションを行った。

##### (5) 第 42 回日本伝熱シンポジウム 産学連携セッション

日 時: 平成 17 年 6 月 7 日 (火) 14:30 ~ 15:50

場 所: 仙台国際センター

発表論文数: 10 件

内 容:

- ・ 高橋一郎(山形大学) 温度プローブおよび熱物性測定装置ならびに熱物性測定方法
- ・ 森 康彦(慶応義塾大学) 湿式吸収法を用いたガス吸収装置, 構造 H クラスレート水和物の生成方法, ガスハイドレート生成方法及び装置, 構造 H ハイドレートの製造方法及び装置, ハイドレート連続生成シミュレーション方法, 混合物、熱媒体、並びに熱媒体を用いたヒートポンプ、及び熱利用装置
- ・ 賞雅寛而(東京海洋大学) 部材表面濡れ性向上方法、線環境下に配する部材、原子炉内の壁面を構成する部材及び原子炉燃料棒沸騰水型原子炉用燃料集合体および沸騰水型原子炉用チャンネルボックス構造物の清浄化方法及びこれを利用する構造物部材表面濡れ性向上方法、防食性に優れた機能性被覆の形成法、半導体放射線検出器、放射線検出器および放射線検出素子
- ・ 円山重直(東北大学流体科学研究所) 補助人工心筋、輻射変換装置、深層水汲み上げ方法および深層水汲み上げ装置、ならびにそれを利用した海洋緑化方法
- ・ 高田保之・田中克典・渡部俊哉・下吹越光秀(九州大学) 光励起両親媒性物質を利用した熱交換効率の向上方法、および、この方法を利用した熱交換装置
- ・ 津島将司・平井秀一郎・福里克彦(東京工業大学・西華産業) 導電性部材間の水分分布測定方法、高分子膜の水分分布測定セル及び高分子膜の水分測定装置
- ・ 山田純(芝浦工業大学) 弾性表面波の干渉を利用した液膜の流動制御方法および装置
- ・ 吉田英生(京都大学) ハイブリッド気体軸受

- ・ 佐藤勲(東京工業大学) 液化天然ガス排冷熱移送装置, プラスチック片選択回収装置およびプラスチック片選択回収方法
- ・ 矢部彰(産業技術総合センター)

(6) キッズ・エネルギーシンポジウム

日 時：平成17年9月24日(土) 10:00~16:00

場 所：北海道大学工学部

実行委員：池川昌弘ほか、北海道支部会員

参加者総数： 166名

内 容： 解説「エネルギーって何だろう」  
 解説「地球温暖化の原理を実験で調べてみよう」  
 スターリングエンジン、蒸気エンジンの公開実験  
 体験コーナー、工作実習

(7) 各支部(地方研究グループ)研究会

1) 北海道支部(担当理事 池川 昌弘)

講演会(伝熱フォーラム イン 北海道)

日 時：平成18年1月19日(木) 13:30~17:30

場 所：北海道大学工学部 B31教室

参加者：65名(懇親会は35名)

内 容：

1. 「循環系についての計算バイオメカニクスと in vitro 計測」  
 東京大学 生産技術研究所 大島 まり 氏
2. 「人体の力学シミュレーション」  
 理化学研究所 横田 秀夫 氏
3. 「工学の手法としてのシミュレーション」  
 理化学研究所 牧野内 昭武 氏
4. 「パーソナルクーリングについて」  
 北海道大学 工学研究科 工藤 一彦 氏

懇親会

時間：18:00~20:00

場所：北海道大学 エンレイソウ「レストランエルム」

2) 東北支部(担当理事 圓山 重直)

春季講演会

日 時：平成17年5月10日(火) 16:15~17:15

場 所：東北大学流体科学研究所21世紀COEプログラム棟3階セミナー室

参加者数総数： 32名

内 容：講演会(講師：東北大流体研・丸田薫, 演題・マイクロ燃焼への取り組み)及

び

支部総会を実施した。

秋季伝熱セミナー

日 時：平成17年12月3日(土)~4日(日)

場 所：岩手山焼走り温泉 いこいの村岩手

参加者数総数： 56名

内 容：あいにく大雪となったが、堀江皓, 小川薫, 上村松生の三先生(いずれも岩手大学)から, 鋳鉄の接合技術, 岩手大学の地域連携, 植物の熱情報受容と伝達について, また齋藤武雄先生(東北大学)から伝熱研究会設立の精神と21世紀環境時代における役割について, いずれも興味深く熱い講演をいただき, 会員間の一層の懇親に寄与した。

化学工学会学生発表会

日 時：平成18年3月11日(土曜日) 9:30~

場 所：一関市文化センター

発表論文数： 94件

参加者数総数： 260名

内 容：5会場並行で、総計94件、廃溶剤処理から物質合成、天然資源からの材料抽出、触媒、超臨界、分離など多岐にわたるバリエーション豊かなテーマについて発表が行われ、活発な議論が行われた。

3) 関東支部（担当理事 花村 克悟）

特になし

4) 東海支部（担当理事 辻 俊博）

第11期支部総会・特別講演会・見学会

日 時：平成17年4月25日（月）14：00～16：15

場 所：トヨタ自動車（株）トヨタ会館G館社員クラブGホール

参加者数総数：36名

内 容：

(1) 特別講演会

「車体周りの流れと空力特性」炭谷圭二（トヨタ自動車）

(2) 見学会

トヨタ会館 1F 展示場

第12回東海伝熱コロキウム

日 時：平成17年8月3日（水）13:30～17:00

場 所：名古屋工業大学 11号館2階T1講義室

世話担当：飯田雄章（名古屋工大）

発表論文数：4件

参加者：37名

内 容：

(1) 超臨界CO<sub>2</sub>を利用した自然冷媒空調システムの可能性について

伊藤隆英（三菱重工業）

(2) 40眼カメラを用いた乱流火炎の瞬間形状の三次元スキャンレスCT計測

石野洋二郎（名古屋工大）

(3) マイクロチャンネル熱伝達に及ぼす形状諸元の影響に関する研究

若杉知寿（豊田中研）

(4) FDKにおける熱・流体シミュレーション

近藤真英（FDK）

第16回東海伝熱セミナー「熱流体計測の最前線」

日 時：平成17年10月21日（金）12:00～10月22日（土）11:50

場 所：財団法人厚生年金事業振興団 厚生年金健康福祉センター ウエルサンピア浜松

世話担当：桑原不二朗（静岡大）

発表論文数：7件

参加者：41名

内 容：

(1) PIVによる複雑流の計測とデータ処理

廣田真史（名古屋大）

(2) 乱流の時系列ステレオPIV計測と乱流燃焼のCH-OH PLIF/ステレオPIV同時計測

店橋 護（東京工大）

(3) レーザ顕微鏡を用いた微小領域の温度分布測定

川田善正（静岡大）

(4) 高クヌッセン数流れのフォトニック・アナリシス

新美智秀（名古屋大）

(5) 車両空調用送風機の低騒音化

酒井雅晴（デンソー）

(6) 流速、温度、濃度計測におけるレーザ応用技術 - LDV, LIF, PIVの最新技術

松本雅則（ダンテック・ダイナミクス）

(7) 色彩場中の固体粒子・気泡可視化トレーサー移動検出による3D速度場測定

三松順治（岐阜大）

支部講演会

日 時：平成18年1月27日（金）13：30～15：00

場 所：豊橋技科大サテライトオフィス

世話担当：中川勝文（豊橋技科大）

発表論文数：5件

参加者数総数：28名

内 容：

- (1) ノズル内部流動制御による多孔プレート型ノズルからの多重中空円錐状噴霧の生成（噴霧瞬間写真観察とノズル内部流動の数値解析）  
鈴木孝司（豊橋技科大），谷 泰臣（デンソー），井上義康（豊橋技科大院）
- (2) マイクロバブルによる超音波の減衰と熱発生  
中川勝文（豊橋技科大），野村信福（愛媛大）
- (3) 格子ボルツマン法による多孔質体内流動のシミュレーション  
浅井祐樹（静岡大院），桑原不二朗（静岡大），中山 顕（静岡大）
- (4) 直接シミュレーションを用いた乱流構造の解析  
飯田雄章（名古屋工大），長野靖尚（名古屋工大）
- (5) T形合流管における高・低温流の混合促進  
廣田真史（名古屋大），黒木守忠（名古屋大），中山 浩（大同工大），  
浅野秀夫（デンソー），平山俊作（デンソー）

5) 北陸信越支部（担当理事 青木 和夫）

平成17年度春季セミナー講演会

日 時：平成17年5月21日（土）11：15～15：10

場 所：富山商船高等専門学校

参加者：59名

内 容：

- (1) 格子ボルツマン法による多孔質体内の自然対流解析  
喜多野一幸（富山大），瀬田剛，奥西泰之（富山大院），竹越榮俊（富山大）
- (2) 環境における二重拡散対流  
鎌倉勝善（富山高専），川田元（富山高専専攻科）
- (3) 炭素管通電加熱炉の開発とカーボン凝集体の基礎実験  
松原幸治（新潟大），吉水浩一，西脇勝也（旭カーボン），西野達哉（新潟大），  
小林睦夫，松平雄策
- (4) 杭利用地中熱融雪システムの開発（寒冷地札幌での適用）  
五十嵐俊介（福井大院），竹内正紀（福井大），永井二郎，宮本重信（福井県）
- (5) 水溶液凍結層と固体冷却面との付着に関する基礎研究  
青山剛士（信州大院），石川正昭（信州大），平田哲夫，森 大（信州大院）
- (6) パルス超音波を利用した氷スラリーの連続生成  
藤田平（金沢大院），多田幸生（金沢大），瀧本昭

平成17年度秋季セミナー講演会・見学会

日 時：平成17年10月21日（金）14：30～22日（土）14：00

場 所：日精樹脂工業株式会社，信州大学繊維学部

参加者：37名

内 容：

【見学会】 日精樹脂工業株式会社

【懇親会】 上田温泉ホテル祥園

【講演会】 信州大学繊維学部

特別講演

- (1) 地中熱の融雪と空調への応用について  
竹内正紀（福井大）
- (2) 非定常細線加熱法による熱伝導率測定の実用研究  
竹越榮俊（富山大）

一般講演

- (1) 波状製氷板による伝熱と製氷の実験

- 塚田雄大（新潟大），松原幸治，山崎真理，小林睦夫，松平雄策
- (2) 粒子群を含む液体の凝固  
青木和夫（長岡技科大），赤堀匡俊，前田貴徳（長岡技科大院）
- (3) 鉛直二平板間密度成層内の自然対流熱伝達に及ぼす伝熱面間距離の影響  
姫野修廣（信州大織），辻井隆也（信州大院），長田真巳（信州大）
- (4) 吸収冷凍機高温再生器の開発（減圧下の沸騰）  
石田哲義（北陸電気保安協会）
- (5) 下向き面を用いた吸収促進法の最適伝熱面に関する研究  
姫野修廣（信州大織），岡田出（信州大院）
- (6) スターリングサイクルの双方向利用  
片桐玄（信州大），石川正昭，酒井康行，平田哲夫

6) 関西支部（担当理事 竹中 信幸）

第1回講演討論会

日 時：平成17年5月9日（土）13：30～17：00

場 所：関西大学 100周年記念会館 特別第1会議室

参加者：53名

内 容：

特別講演 「宇宙排熱技術の伝熱問題について」

神戸大学名誉教授 藤井照重 氏

一般講演1 「表面の熱ふく射分光と熱工学について」

京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻 牧野俊郎 氏

一般講演2 「DME燃焼水管ボイラの開発」

関西大学工学部機械システム工学科 小澤守

一般講演3 「カナダの大学における教育研究体制について」

大阪電気通信大学工学部機械工学科 森幸治 氏

第2回講演討論会

日 時：平成17年7月23日（土）13：30～17：00

場 所：京都大学 吉田キャンパス本部構内 物理系校舎2階215室

参加者：24名

内 容：

(1) 「固体酸化物燃料電池（SOFC）における熱管理」

京都大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻 吉田英生 氏

(2) 「表面の熱ふく射分光と熱工学について」

京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻 若林英信 氏

(3) 京都大学熱関連研究室の見学

第3回講演討論会（エネルギー利用技術研究会との合同企画）

日 時：平成17年12月16日（金）13：30～17：00

場 所：神戸大学 瀧川記念会館

参加者：45名

内 容：

(1) 「蓄熱輸送システムの開発」

(株)神戸製鋼所 高橋和雄 氏

(2) 「マッサージ風呂の開発」

大阪ガス(株) 竹森利和 氏

(3) 「次世代型ストーブ式ごみ焼却プラント（低空気比高効率燃焼技術）の開発」

(株)タクマ 秋山仁 氏

(4) 「省エネヒートポンプ自動販売機の開発」

松下電器産業(株) 瀬尾達也 氏

伝熱技術フォーラム第1回例会（日本機械学会関西支部省エネ新エネ促進技術懇話会とのジョイント企画）

日 時：平成17年7月2日（土）13：00～18：00

場 所：愛知万博 NEDOパビリオン（バスツアー）

参加者：45名（日本機械学会からの参加者を含む）

内 容：施設の説明，見学および質疑応答

・新エネルギープラント実証実験の全体計画，エネルギー制御システム，メタン発酵システム，高温ガス化システム，三種類の燃料電池（MCFC，PAFC，SOFC），NaS電池の役割について説明，各施設の見学および質疑応答

中部電力 館野茂晋 氏

伝熱技術フォーラム第2回例会

日 時：平成17年10月19日（水） 13：30～17：00

場 所：(株)ノーリツ 明石本社工場

参加者：34名

内 容：

(1) 挨拶と会社説明，見学に関する概要説明

(株)ノーリツ研究開発本部長 植田英雄 氏

(2) 工場見学

- ・給湯器組立ライン
- ・コントローラ製造ライン
- ・熱交換器製造ライン

(3) 話題提供

・「給湯器の高性能・高機能化への取り組み」

(株)ノーリツ研究開発本部企画室室長 向田穰 氏

・「トップヒートモードで動作する伝熱促進素子（NTEカプセル）の開発」

兵庫県立大学大学院工学研究科機械系工学専攻 山口義幸 氏

伝熱技術フォーラム第3回例会

日 時：平成18年1月26日（木） 13：20～17：00

場 所：川崎重工業（株） 技術研究所

参加者：24名

内 容：

(1) 技術研究所概要説明・見学・質疑応答

- ・ガスタービンコンバインド発電設備
- ・小型ガスタービン工場
- ・燃料電池発電設備

(2) 話題提供

・「ガスタービンプラント最適設計のためのシミュレーション技術」

川崎重工業(株)技術研究所熱技術研究部燃焼・伝熱グループ主任研究員  
山下誠二 氏

・「人工衛星搭載展開型ラジエータ用ループ型ヒートパイプの開発」

三菱電機(株)先端総合研究所機械システム技術部熱流G 石川博章 氏

関西支部，FILGAP委員会合同企画 “古都奈良” 伝熱セミナー

日 時：平成17年9月9日（金）～10日（土）

会 場：奈良市男女共同参画センター（9日）

なら100年会館（10日）

宿泊場所：ホテル日航奈良

参加者：80名

講演内容

9月9日（金）

講演会（奈良市男女共同参画センター）

<セッション1> 産学連携による新産業の創成（13:05～14:25）

オーガナイザー 武石賢一郎（大阪大学），久角喜徳（大阪ガス）

招待講演 「MOTの重要性 - ナノテクビジネスの創成に向けて - 」

関西TLO(株) 専務（元 大阪ガス(株) 本社支配人） 前田豊広 氏

招待講演 「自今生涯」

(株)堀場製作所 最高顧問 堀場雅夫 氏

<セッション2> 産学連携, 企業連携による新規事業の展開 (14:35~16:05)  
オーガナイザー 吉田篤正(大阪府立大学), 森幸治(大阪電気通信大学)  
招待講演 「産業技術総合研究所の産学官連携活動」  
独立行政法人 産業技術総合研究所関西センター 所長代理  
上原斎 氏

「兵庫エコタウンにおける姫路臨海部の取組み」

新日本製鐵(株) 生産技術部 中尾安幸 氏

「可視光型光触媒の開発」

住友金属(株) 総合技術研究所 田坂誠均 氏

<セッション3> 技術とビジネス (16:15~17:35)

オーガナイザー 澤井徹(近畿大学), 加賀邦彦(三菱電機)

招待講演 「ビジネスの視点と学会活動」

シンセイ冷却水システム(株) 代表取締役社長 藤岡恵子 氏

招待講演 「テクノロジー・リソース・マネジメントと企業経営」

大阪電気通信大学 教授, (有)ティーエム 代表取締役

竹田晴見 氏

<セッション4> 新商品開発と技術の伝承 (19:20~20:50)

オーガナイザー 小澤守(関西大学), 安孫子哲男(住友精密)

招待講演 「新商品開発への取組み」

関西化学機械製作(株) 代表取締役社長 野田秀夫 氏

「航空機業界の技術の伝承」

新明和工業(株) 経営企画室 梶川悟 氏

「MEMS技術によるモーションセンサー」

住友精密工業(株) MEMS事業開発室 小巻賢治 氏

懇親討論会 21:00~24:00 (ホテル日航奈良)

9月10日(土)

講演会 (なら100年会館)

<セッション5> 新しい産学官連携の構築 (9:00~9:40)

オーガナイザー 武石賢一郎(大阪大学), 康倫明(ダイキン)

招待講演 「価値創造型もの創り立国ニッポンに貢献する

新しい産学官連携の構築を」

内閣府総合科学技術会議 議員 柘植綾夫 氏

<セッション6> 新商品・新技術開発事例 (9:40~11:50)

オーガナイザー 浅野等(神戸大学), 安田俊彦(日立造船)

「過熱水蒸気の調理への応用」

シャープ(株) 電化システム事業本部 門馬哲也 氏

「ヒートポンプ空調機の北限への挑戦(室外熱交換器の難着霜化)」

(株)ダイキン 空調技術研究所 吉岡俊 氏

「燃料電池開発動向」

大阪ガス(株) エネルギー技術研究所 鈴木稔 氏

「高性能HIT太陽電池の開発」

三洋電機(株) 技術開発本部 丸山英治 氏

「バイオマスガス化発電システムの開発」

カワサキプラントシステムズ(株) プロジェクト開発総括部

山田健一 氏

7) 中国四国支部(担当理事 逢坂 昭治)

研究討論会

日時:平成17年5月14日(土)13:40~16:50

場所:岡山大学工学部1号館2階 第2講義室

参加者:32名

(1)「水道水のマイクロチャンネル内での流動沸騰熱伝達」

橋詰健一(広島工業大工)

- (2) 「初期沸騰のヒステリシスと沸騰開始の熱モデルについて」  
水上紘一（愛媛大工）
- (3) 「内部混合型二流体噴射弁による省エネ型・低公害廃油燃焼バーナー  
の噴霧特性と燃焼特性」  
玉木伸茂（近畿大工），清水正則（近畿大工），  
廣安博之（（有）ヒロ技術研究所）
- (4) 「新規変調プラズマを用いたプラズマリアクター内のダスト粒子汚染の抑制」  
島田 学（広島大大学院），林 豊（広島大大学院），  
奥山喜久夫（広島大大学院）
- (5) 「超臨界・亜臨界水中におけるグルコースの分解反応」  
吉田拓也（広島大大学院），梁池 悟（九州大大学院），  
松村幸彦（広島大大学院）
- (6) 「フラッキング開始点のウェーブレットスカログラムについて」  
上原祥佳瑞（徳島大大学院），ディーンダリアント（徳島大大学院），  
逢坂昭治（徳島大工）
- (7) 「気柱共鳴振動流れを利用した対流熱伝達促進」  
坂口勝次（福山大工），森岡 誠（JFEスチール株），  
鈴木康太郎（アイシン・エーアイ株）
- (8) 「研削砥石の回転により発生する3次元空気流動の計測と制御」  
加藤泰生（山口大工），磯部佳成（山口県産技センター），  
上田誠一（矢崎総業株），山田英巳（大分大）
- (9) 「多孔質を通過する流れの可視化」  
高津康幸（広島国際学院大工），増岡隆士（九州大大学院）

第17回中国四国伝熱セミナー・鳥取

日 時：平成17年9月9日（金）～10日（土）

場 所：レーク大樹（とっとり休養センター）

参加者：57名

内 容：

9月9日（金）

- (1) 有限熱伝導性をもつ凝縮相からの蒸発・凝縮問題と流量最大値の存在  
大信田丈志（鳥取大・工・応用数理工学科）
- (2) 燃料液滴群燃焼に関する一実験  
鈴木豊彦（鳥取大・工・機械工学科）
- (3) 世界初エジェクタサイクル冷凍機の開発  
柚原 博（デンソー・冷暖房技術4部 部長）

9月10日（土）

- (4) 金属熱処理を通じての地域産業の活性化（産、官の連携による）  
渡辺英人（鳥取県金属熱処理協業組合専務理事）
- (5) 家庭用エネルギー機器の現状について  
森田慎一（米子高専・機械工学科）

特別講演見学会

日 時：平成17年12月3日（土）14:00～17:00

場 所：山口大学工学部機械社建棟 2階210講義室

参加者：21名

内 容：

特別講演

- (1) 水処理技術と産学連携 深川勝之（宇部高専）
  - (2) ゼオライトヒートポンプ開発の必要性和現状 溝田忠人（山口大学名誉教授）
- 施設見学会 宇部高専（深川研究室、清水研究室、その他）

8) 九州支部（担当理事 小山 繁）

平成17年度特別講演会（第1回）

日 時：平成17年8月26日（金） 14:00～16:50

場 所：九州大学筑紫地区共通管理棟 3 階大会議室

参加者数総数：45 名

内 容：「吸収ヒートポンプを応用した常温熱輸送および蓄熱」に関する特別講演  
秋澤 淳 氏（東京農工大学）

「Recent developments in Chillers: Thermodynamic tools for diagnostics,  
design and optimization」に関する特別講演

Kim Choon, NG 氏（National University of Singapore）

平成 17 年度特別講演会（第 2 回）

日 時：平成 17 年 9 月 29 日（木） 15：00～17：00

場 所：九州大学筑紫地区共通管理棟 3 階大会議室

参加者数総数：38 名

内 容：「どう読む、中国のエネルギー事情 - 世界の石油資源と国際石油情勢の分析 - 」  
に関する特別講演

神原 達 氏（石油問題コンサルタント，元石油公団）

九州伝熱セミナー in 湯布院

日 時：平成 17 年 11 月 18 日（金）～19 日（土）

場 所：ゆふトピア（西部ガスグループ保養所）

参加者数総数：47 名

内 容：

招待講演

(1) 「多孔質内の熱流動について」

増岡 隆士 氏（北九州市立大学）

(2) 「固体酸化物型燃料電池（SOFC）の熱管理」

吉田 英生 氏（京都大学）

(3) 「燃料電池の次世代材料開発と熱工学への期待」

佐々木一成 氏（九州大学）

依頼講演

(1) 「八二カム吸着体とそれを応用した空気処理装置」

岡野 浩志 氏（西部技研）

(2) 「吸着現象を用いた温湿度の独立制御」

濱本 芳徳 氏（九州大学）

(3) 「水素吸蔵合金の水素貯蔵及び冷凍機への応用」

BAE, Sang-Chul 氏（佐賀大学）

(4) 「Low Temperature Driven Adsorption Chillers for Macro and Micro Cooling」

SAHA, B. Bidyut 氏（九州大学）

(8) FILGAP 委員会 奈良伝熱セミナー：関西支部と共催（担当理事：康 倫明）

日 時：平成 17 年 9 月 9 日（金） 13:00～21:00

場 所：奈良市男女共同参画センター

日 時：平成 17 年 9 月 10 日（土） 9：00～12：00

場 所：なら 100 年会館

実行委員長：森 幸治（大阪電気通信大学）

参加者数総数：80 名

内 容：日本伝熱学会関西支部・FILGAP 合同企画

“古都 奈良”伝熱セミナー

「産学連携による新産業の創成」

- 2 学会誌，学術図書等の刊行（定款 5 条 2 号）

(1) 日本伝熱学会誌

1) 「伝熱」 Vol. 44, No.186, 平成 17 年 5 月発行（55 頁）

発行部数：1600 部

2) 「伝熱」 Vol. 44, No.187, 平成 17 年 7 月発行（43 頁）

発行部数：1600部

- 3) 「伝熱」 Vol. 44, No.188, 平成 17 年 9 月発行 (77 頁)

発行部数：1600部

- 4) 「伝熱」 Vol. 44, No.189, 平成 17 年 11 月発行 (51 頁)

発行部数：1600部

- 5) 「伝熱」 Vol. 45, No.190, 平成 18 年 1 月発行 (87 頁)

発行部数：1600部

- 6) 「伝熱」 Vol. 45, No.191, 平成 18 年 4 月発行 (90 頁)

発行部数：1600部

(2) THERMAL SCIENCE AND ENGINEERING (日本伝熱学会論文集)

- 1) THERMAL SCIENCE AND ENGINEERING Vol. 13, No. 3, 平成 17 年 5 月発行 (42 頁)

発行部数：1600部

- 2) THERMAL SCIENCE AND ENGINEERING Vol. 13, No. 4, 平成 17 年 7 月発行 (94 頁)

発行部数：1600部

- 3) THERMAL SCIENCE AND ENGINEERING Vol. 13, No. 5, 平成 17 年 9 月発行 (32 頁)

発行部数：1600部

- 4) THERMAL SCIENCE AND ENGINEERING Vol. 14, No. 1, 平成 18 年 1 月発行 (18 頁)

発行部数：1600部 (本号より会誌「伝熱」の合本として発行)

- 4) THERMAL SCIENCE AND ENGINEERING Vol. 14, No. 2, 平成 18 年 4 月発行 (15 頁)

発行部数：1600部

(3) 第 42 回日本伝熱シンポジウム講演論文集

平成 17 年 6 月発行, 掲載論文数：378 件 (762 頁) 発行部数：620 部

- 3 研究及び調査の実施 (定款 5 条 3 号)

- (1) 高効率エネルギー変換研究会：主査 北川 邦行 (名古屋大学)

高効率エネルギー変換研究会委員会

日時：平成 17 年 6 月 7 日 (火) 12:00 ~ 12:50

場所：仙台国際センター 講演会場 G 室

出席者：12 名

内容：

報告

1. 研究会の延長について

研究会延長 (H17.4 ~ H18.3) と, 前研究会主査の退職に伴う主査, 幹事交代 (主査：北川邦行 (名古屋大学), 幹事：丸山直樹 (三重大学)) について資料に基づき報告された。

議題

1. 第 43 期事業報告について

北川邦行研究会幹事より第 43 期事業報告があり, 承認された。

2. 第 43 期収支決算について

北川邦行研究会幹事より説明があり, また, 丸山直樹委員 (三重大学) より監査報告があり承認された。

3. 第 44 期事業計画 (案) について

資料に基づき, 北川邦行研究会主査より説明があった。

(1) IECEC2005 Pre-Symposium (主催)

日時：平成17年6月7日(火)  
会場：仙台国際センター 講演会場 G室  
9:00~14:20 3セッション, 12件

(2) ISETS 05 - International Symposium on EcoTopia Science 2005 (協賛)

日時：August 8 (Mon) - 9 (Tue), 2005

会場：Nagoya University, IB Building

(3) IECEC 2005 - 3rd International Energy Conversion Engineering Conference (協賛)

日時：August 15 (Mon) - 18 (Thu), 2005

会場：San Francisco, Hyatt Regency San Francisco at Embarcadero Center

(4) 名古屋大学エコトピア科学研究機構エネルギー科学研究部門(講演会共催)

(5) 名古屋大学エネルギー問題研究会(講演会共催)

(6) 平成18年伝熱シンポジウムにおけるIECEC2006プレシンポジウムの企画

4. 第44期収支予算書(案)について

資料に基づき北川邦行研究会主査より説明があり, 承認された.

5. 研究会の今後の運営について

IECEC Pre-Symposium開催の継続, 関連講演会への協賛, 共催について, 今後も積極的に進めていく旨, 意見交換がされた.

6. その他

委員関連の国際会議の案内がされた.

- ・HiTACG2005 - 6th International Symposium on High Temperature Air Combustion and Gasification, October 17-19, 2005, Essen, Germany

- ・IHTC-13 - International Heat Transfer Conference, August 13-18, 2006, Sydney, Australia.

IECEC 2005 Pre-Symposium

日時：平成17年6月7日(火) 9:00~14:20

場所：仙台国際センター 講演会場 G室

プログラム：

G21 9:00-10:20 IECEC2005 Pre-symposium I

Chairpersons : K. Kitagawa (Nagoya Univ.), J. Fukai (Kyushu Univ.)

G211 A Study of Actual Conditions about Waste Heat from Chemical Industry and Paper Industry, \*Satoru Okamoto (Shimane Univ.)

G212 Modeling and Simulations of the Advanced Power Generation Cycle Applied Adsorption Process by Use of Low-grade Heat Source, \*Yasuki Hirota (Nagoya Univ.), Noriyuki Kobayashi

G213 Environmental Impact Assessment from Operating Co-generation Systems and Power Plants, \*Naoki Maruyama (Mie Univ.), Yucho Sadamichi, Anugerah Widiyanto, Seizo Kato

G214 Influence of Photocatalyst Film Forming Conditions on CO<sub>2</sub> Reforming, \*Akira Nishimura (Mie Univ.), Nobumasa Sugiura, Mitsumasa Fujita, Seizo Kato, Shinji Kato (Noritake Co. Ltd.)

G22 10:30-11:50 IECEC2005 Pre-symposium II

Chairpersons : S. Okamoto (Shimane Univ.), R. Echigo

G221 Dynamics of a Fuel Jet Injected into a Cross-flow of High Temperature and Oxygen Deficient Air, \*A. K. Gupta (Univ. of Maryland), M. Mortberg (Royal Inst. Tech.), W. Blasiak

G222 Prediction of Turbulent Premixed Combustion by a Hybrid Turbulence Model, \*Kazuhiro Ouryouji (Nagoya Univ.), Shinnosuke Nishiki (Nagaoka Univ. Tech.), Tatsuya Hasegawa (Nagoya Univ.)

G223 Two Dimensional Spectrometric Observation of a Dimethyl Ether-Air Premixed Flame, \*Takashi Nishimura (Nagoya Univ.), Hiroyuki Oyama (Nagoya Ind. Sci. Res. Inst.), Kozo Matsumoto (Nagoya Univ.), Kuniyuki Kitagawa

(2) エネルギー応用技術研究会：主査 鈴木 洋（神戸大学）

講演・見学会1．第1回エネルギー利用技術研究会

日 時：平成17年7月22日（日）午後2：00～

場 所：三菱電機・先端技術研究所

講演会および見学会：

三菱電機 先端技術研究所見学

「BWR燃料集合体内気液二相流の可視化計測」

神戸大学 宋明良 先生

「空調用熱交換器の開発に関して」

ダイキン空調技術研究所 藤野宏和氏

参加者数：12名

講演・見学会2．第2回エネルギー利用技術研究会

日 時：平成17年10月21日（金） 12：45～

場 所：松下電器 パナソニックセンター

松下電器 パナソニックセンター見学

「CO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ高効率カーエアコンシステムの開発」

松下電器 本間 雅也 様

「矩形フィン形熱電素子による熱発電とマイクロシステムへの適用性」

大阪大学 小田 豊 先生

「切欠きフィン付設流路の伝熱性能」

「多段式メタノール燃料改質器の実験的検証」

大阪府立大学 巽 和也 先生

参加者数：15名

講演会3．第3回エネルギー利用技術研究会（伝熱学会関西支部との合同開催）

日 時：平成17年12月16日（金）午後1：30～

場 所：神戸大学瀧川記念会館

13:30 - 13:40 挨拶

【日本伝熱学会関西支部側】

13:40 - 14:25 「蓄熱輸送システムの開発」

(株)神戸製鋼所・高橋和雄氏

14:25 - 15:10 「マッサージ風呂の開発」

大阪ガス(株) 竹森利和氏

【エネルギー利用技術研究会側】

15:20 - 16:05 「次世代型ストーカ式ごみ焼却プラント

(低空気比高効率燃焼技術)の開発」

(株)タクマ 秋山仁氏

16:05 - 16:50 「省エネヒートポンプ自動販売機の開発」

松下電器産業(株) 瀬尾達也氏

参加者数：45名

見学会3．第4回エネルギー利用技術研究会

日 時：平成18年3月10日（金）・11日（土）

場 所：関西電力 美浜発電所

美浜原子力発電所2号機事故現場見学

自由討論会

参加者数：8名

(3) マイクロおよびナノ・バイオメカニクスにおける熱物質移動に関する研究会：

主査 谷下 一夫（慶応義塾大学）

第一回研究会

日 時：2005年7月6日（水）14:00～16:10

場 所：ナジックプラザ セミナーホール

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5 - 5 2 - 2 青山オーバルビル1 5 階

参加者総数：22名

内 容：

1 . 14:00-15:00 「酸素輸送は生命進化の原動力」

田村 守 先生（北海道大学 電子科学研究所 電子機能素子部門 教授）

2 . 15:10-16:10 「心筋細胞内酸素拡散の物理的限界を補償する生理メカニズム」

高橋 英嗣 先生（山形大学 医学部 器官機能統御学講座 助教授）

第二回研究会：JSME年次大会でのOS共催

日 時：2005年9月22日（木）9:15-12:00

場 所：電通大

参加者：30名

内容：

9:15-10:30 生体の熱・物質輸送とその応用（1）[座長 山田 幸生（電通大）]

・細孔内物質輸送におよぼす電荷の影響 秋永 剛（関西大）他

・フィブリン血栓形成に関する基礎的研究 宮崎 康次（九工大）他

・人工血小板の輸送と粘着 谷下 一夫（慶大理工）他

・タンパク質の保存に対する糖類の影響 沈 巧巧（東大院生）他

・細胞膜を模倣した人工的能動輸送システム 三林 浩二（東京医歯大）他

10:45 - 12:00 J13-2 生体の熱・物質輸送とその応用（2）[座長 白樫 了（東大）]

・マイクロ流路を用いたエレクトロフォーメーションによるジャイアントリポソームの作成 栗林 香織（東大）他

・弾性を仮定した頸動脈分岐部における酸素輸送機構の数値解析 多田 茂（東工大）他

・近赤外光を用いたマイクロスケール領域の温度測定技術の開発 李 富国（電通大院生）他

・近赤外光スペクトル測定による生体組織の水分量測定 北野 正典（電通大院生）他

・鳥類のモデル気道内振動流における一方向流れと物質輸送促進 酒井 英司（東大院生）他

第3回研究会：講演会

日 時：平成18年3月22日（水） 12:45 - 13:50

場 所：東京大学生産技術研究所駒場リサーチキャンパスAn棟中セミナー室 An401

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

内 容：

'Gold and Magnetic Nanoparticles for Detection and Treatment of Disease'化学修飾を施した磁性および金製ナノ粒子(10-100nm)を、磁場制御下で体内に分布させてMRやCTにより可視化したり、ドラッグデリバリーや誘導加熱することにより、腫瘍等にたいする新たな検診・治療方法や局部選択加熱による治療方法の可能性・有効性について論じる。

講演者：Professor John C. Bischof Society for Cryobiology会長

所属機関名：Department of Mechanical Engineering with joint appointments in Biomedical Engineering and Urologic Surgery at the University of Minnesota

(4) 相変化研究会：主査 門出 政則（佐賀大学）

相変化講演会

日 時：平成17年11月12日（土） 13:00～17:00

場 所：伊香保温泉

発表論文数：1件

参加者数総数：8名

内 容：ロシアの研究者「Yuri A.Kuzma-Kichta教授」を招き、ロシアの最近の沸騰研究の状況や発生気泡の複雑な挙動などについて講演

講演終了後、相変化研究会の今後の活動について討論した。

- 4 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款 5 条 4 号）

(1) 学会賞の授賞

学術賞，技術賞及び奨励賞について公募を行い，所定の手続きにより慎重に審査した結果，各賞の授賞候補者を決定した．

また，第 42 回日本伝熱シンポジウム（仙台市）における優秀プレゼンテーション賞は，所定の手続きにより慎重に審査を行い，授賞者 12 名を決定し，第 43 期総会において表彰した．

1) 学術賞

- ・「汎用的な解析壁関数モデル」(第 1 報、第 2 報)

日本機械学会論文集 B 編 71 巻 711 号 (2005 - 11)

代表研究者：須賀 一彦 (大阪府立大学・教授)

共同研究者：Timothy J. Craft (The University of Manchester, Senior Lecturer)  
Hector Iacovides (The University of Manchester, Professor)

- ・「Condensation of Refrigerant in a Multi-port Channel」

Proceedings of 1<sup>st</sup> International Conference on Microchannels and Minichannels

「An experimental study on condensation of refrigerant R134a in a multi-port extruded tube」

International Journal of Refrigeration, Vol.24

代表研究者：小山 繁 (九州大学・教授)

共同研究者：桑原 憲 (九州大学・助手)

中下 功一 (株式会社デンソー)

2) 技術賞

- ・「高出力一体形自然冷媒 (CO<sub>2</sub>) ヒートポンプ給湯機の開発」

冷凍 (日本冷凍空調学会) 他

代表研究者：吉永 信也 (日立アプライアンス社)

共同研究者：増田 正 (関西電力)

森本 勝也 (中部電力)

- ・「CPL を用いた展開ラジエータ技術」

第 38 回伝熱シンポジウム論文集

代表研究者：田中 清志 ((財)機械振興協会)

共同研究者：岡本 章 (NEC 東芝スペースシステム(株))

伊地智 幸一 ((財)無人宇宙実験システム研究開発機構)

3) 奨励賞

村上陽一 (東京大学)

論文題目：単層カーボンナノチューブの光吸収特性

(第 42 回日本伝熱シンポジウム講演論文集，第 1 巻，2005)

4) 優秀プレゼンテーション賞

- ・宋 吉達 (横浜国立大学)

「コンパクト熱交換器の伝熱促進の最適化」

- ・熊谷 尚憲 (大阪大学)

「フィルム冷却の高性能化に関する基礎研究」

- ・塚原 隆裕 (東京理科大学)

「乱流熱伝達を伴うクエット流れの DNS における大規模構造」

- ・佐々木 宏衛 (千葉工業大学)

- 「低 Pr 数流体液柱マランゴニ対流の遷移挙動」
- ・松下 洋介（東北大学）  
「反応を伴う熱流体解析における出口境界条件に関する一考察」
- ・西田 耕介（東京工業大学）  
「半導体レーザー吸収分光法による燃料電池ガス流路内水蒸気濃度の非接触計測」
- ・斎木 悠（東京大学）  
「アクティブ制御下における保炎器後流火炎の OH LIF 計測」
- ・安藤 広敏（慶応義塾大学）  
「フォトサーマル赤外検知法による断熱材内フロン残存量センシング技術の開発」
- ・宮内 雄平（東京大学）  
「炭素 13 同位体からなる単層カーボンナノチューブの蛍光分光」
- ・藤田 平（金沢大学）  
「パルス超音波を利用した氷スラリーの連続生成」
- ・原口 昇（東京大学）  
「二酸化炭素の水平管内蒸発熱伝達」
- ・千葉 紘太郎（北海道大学）  
「常温磁気冷凍システムの構築とその最適化に関する研究」

## (2) 名誉会員の顕彰

本会名誉会員規則に基づき、本会の発展と伝熱工学の進展に大きく貢献された 2 名の方々を名誉会員として顕彰した。

- ・荒木 信幸
- ・本田 博司

## - 5 関連学術団体との連絡及び協力（定款 5 条 5 号）

### (1) 他学会との共催・協賛

講演会名等	開催期間	主催団体名
1 第 39 回空気調和・冷凍連合講演会	平成 17 年 4 月 20 日～22 日	空気調和・衛生工学会
2 第 5 回 2005 熱設計対策技術シンポジウム	平成 17 年 4 月 20 日～22 日	日本能率協会
3 日本混相流学会「インターナショナル・レクチャーコース」	平成 17 年 4 月 23 日	日本混相流学会
4 継続教育プログラム対応講習会「PIV(粒子画像流速計)の基礎と応用」	平成 17 年 5 月 10 日～11 日	可視化情報学会
5 第 22 回睡眠環境シンポジウム	平成 17 年 5 月 14 日	日本睡眠環境学会
6 日本機械学会関西支部 第 275 回講習会「構造・強度設計における数値シミュレーションの基礎と応用」	平成 17 年 5 月 18 日～19 日	(社)日本機械学会関西支部
7 日本機械学会 No.05-50 講演会 流体力学基礎講座	平成 17 年 7 月 6 日～7 日	(社)日本機械学会
8 日本機械学会関西支部第 277 回講習会「設計に使える熱流体解析の基礎と応用」	平成 17 年 7 月 14 日～15 日	日本機械学会関西支部
9 第 33 回可視化情報シンポジウム	平成 17 年 7 月 25 日～27 日	可視化情報学会
10 International Conference on Liquid Atomization and Spray System(ICLASS2006)	平成 17 年 8 月 27 日～9 月 1 日	日本液体微粒化学会
11 日本熱電学会・熱電講習会 2005	平成 17 年 9 月 2 日	日本熱電学会
12 日本流体力学会年会 2005	平成 17 年 9 月 5 日～7 日	日本流体力学会
13 第 3 回人間－生活環境系国際会議	平成 17 年 9 月 12 日～15 日	第 3 回人間－生活環境系国際会議組織委員会
14 日本機械学会関西支部 第 278 回講習会「プロとして使う英語を磨く(Polishing Your Professional English)」	平成 17 年 9 月 16 日	日本機械学会関西支部
15 第 24 回混相流シンポジウム	平成 17 年 8 月 1 日～3 日	日本混相流学会
16 エコトピア科学に関する国際シンポジウム 2005	平成 17 年 8 月 8 日～9 日	ISET05 事務局
17 第 9 回スターリングサイクルシンポジウム	平成 17 年 10 月 20 日～21 日	(社)日本機械学会

18	日本機械学会関西支部 第 279 回講習会「応力計測の基礎とその応用」	平成 17 年 10 月 20 日～21 日	日本機械学会関西支部
19	日本冷凍空調学会年次大会	平成 17 年 10 月 23 日～27 日	日本冷凍空調学会
20	可視化情報学会講習全国講演会(新潟 2005)	平成 17 年 10 月 31 日～11 月 1 日	可視化情報学会
21	熱工学コンファレンス 2005	平成 17 年 11 月 5 日～6 日	(社)日本機械学会
22	(社)可視化情報学会講習会「生体・医療における可視化計測技術」	平成 17 年 11 月 8 日～9 日	可視化情報学会
23	(社)日本機械学会関西支部 ステップアップ・セミナー2005 基盤産業と先端産業における関西経済の活性化	平成 17 年 11 月 17 日～18 日	日本機械学会関西支部
24	第 14 回微粒化シンポジウム	平成 17 年 11 月 17 日～19 日	日本液体微粒化学会
25	日本地熱学会平成 17 年度学術講演会	平成 17 年 11 月 18 日～20 日	日本地熱学会
26	第 4 3 回燃焼シンポジウム	平成 17 年 12 月 5 日～7 日	日本燃焼学会
27	The Fifth International Symposium on Advanced Fluid Information (AFI2005)	平成 17 年 12 月 8 日～9 日	A F I 2005 実行委員会
28	日本機械学会関西支部 第 2 8 0 回講習会「実務者のための熱流体計測(演習・計測機器のデモ付き)」	平成 17 年 12 月 8 日～9 日	日本機械学会関西支部
29	第 1 9 回数値流体力学シンポジウム	平成 17 年 12 月 13 日～15 日	日本流体力学会
30	2005 年度ガスタービンセミナー「ガスタービンの最新技術動向と将来展望」	平成 18 年 1 月 26 日～27 日	日本ガスタービン学会
31	12th Symposium on "Microjoining and Assembly Technology in Electronics" (Mate 2006)	平成 18 年 2 月 2 日～3 日	溶接学会
32	第 6 回 GSC シンポジウム	平成 18 年 3 月 7 日～8 日	GSC ネットワーク事務局
33	日本実験力学会 2006 年度年次講演会	平成 18 年 3 月 13 日～15 日	日本実験力学会
34	(社)自動車技術会 No.10-06 シンポジウム「自動車空調技術総合レビュー」	平成 18 年 3 月 13 日～15 日	(社)自動車技術会

- 6 国際的な研究協力の推進(定款 5 条 6 号)

(1) 第 13 回国際伝熱会議論文委員会

- 1) 論文委員会設置(委員長・幹事・委員 35 名(台湾 2 名))
- 2) 日本地区からのキーノートスピーカー 7 名の候補者推薦を行い,その後現地組織委員会により 3 名のスピーカーが決定された(平成 17 年 2 月～4 月)
- 3) アブストラクト査読・採否決定(平成 17 年 8 月～11 月)
- 4) フルペーパー査読・採否決定(平成 18 年 3 月～4 月)
- 5) その他;投稿論文数
  - ・論文アブストラクト投稿数 167 件 (国内 137 件 台湾 30 件)
  - ・フルペーパー投稿数 128 件 (国内 138 件 台湾 23 件)

(2) 第 15 回国際伝熱会議招致委員会

2014 年開催予定の第 15 回国際伝熱会議を日本に招致するため,吉田英生教授(京都大学)を実行委員長として 2014 年 8 月 10 日～15 日の日程で京都国際会館にて開催する提案書をまとめ,国際伝熱アセンブリーに提出した。

- 7 その他目的を達成するために必要な事業(定款 5 条 7 号)

該当なし

・ 処務の概要

- 1 役員等に関する事項

平成 17 年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	庄司 正弘	平成 17 年 6 月 7 日	会長	なし	産業支援総合研究所理事研究員	
副会長	非常勤	勝田 正文	平成 17 年 6 月 7 日	編集出版	なし	早稲田大学教授	
同	非常勤	久角 喜徳	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	大阪ガス(株)シニアエンジニア	
同	非常勤	宮内 敏雄	平成 17 年 6 月 7 日	総務	なし	東京工業大学教授	
理事	非常勤	佐藤 勲	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	東京工業大学教授	
同	非常勤	吉田 英生	平成 17 年 6 月 7 日	編集出版	なし	京大大学教授	
同	非常勤	池川 昌弘	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	北海道大学教授	
同	非常勤	円山 重直	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	東北大学教授	
同	非常勤	花村 克悟	平成 17 年 6 月 7 日	総務	なし	東京工業大学教授	
同	非常勤	辻 俊博	平成 17 年 6 月 7 日	総務	なし	名古屋工業大学教授	
同	非常勤	青木 和夫	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	長岡技術科学大学教授	
同	非常勤	竹中 信幸	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	神戸大学教授	
同	非常勤	逢坂 昭治	平成 17 年 6 月 7 日	編集出版	なし	徳島大学教授	
同	非常勤	小山 繁	平成 17 年 6 月 7 日	編集出版	なし	九州大学教授	
同	非常勤	長野 靖尚	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	名古屋工業大学教授	
同	非常勤	田中 収	平成 17 年 6 月 7 日	総務	なし	三浦工業(株)室長	
同	非常勤	森 治嗣	平成 17 年 6 月 7 日	編集出版	なし	東京電力(株)グループマネージャー	
同	非常勤	康 倫明	平成 17 年 6 月 7 日	企画	なし	(株)ダイキン主席研究員	
監事	非常勤	青木 博史	平成 17 年 6 月 7 日	監事	なし	(株)豊田中央研究所室長	
同	非常勤	工藤 一彦	平成 17 年 6 月 7 日	監事	なし	北海道大学教授	

- 2 職員に関する事項

平成 17 年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	採用年月日	担当職務	給料	備考
職員	常勤	倉水 裕子	平成 5 年 5 月 11 日	事務全般	2,697,600 円	

3 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 17 年 6 月 8 日	1. 新会長挨拶および役員の自己紹介 2. 前回議事録確認 3. 役員・理事の職務分担及び分担内規について	全会一致で承認 確認事項

<p>平成 17 年 9 月 3 日</p>	<p>4 . 定款 , 細則及び覚書について  5 . 入退会者について  6 . 43 期から 44 期への申し送り事項について  7 . 学会の懸案事項について  8 . 第 43 回日本伝熱シンポジウムについて  9 . 第 44 回日本伝熱シンポジウムについて  10 . 総務部会関係  1 ) 経費一覧について  2 ) 表彰関係  11 . 編集出版部会関係  12 . 企画部会関係  13 . 各種委員会関係  1 ) 学生会委員会  2 ) FILGAP 委員会  14 . 支部活動報告  15 . 研究会関係  16 . その他</p> <p>1 . 前回議事録確認  2 . 法務局登記、文部科学省への年度事業報告書の提出  について  3 . 理事の職務分担について  4 . 部会、委員会構成について  5 . 入退会者について  6 . 総務部会関係議題  1 ) 日本伝熱学会事務処理規則について  2 ) 日本伝熱学会情報公開規程について  3 ) 日本伝熱学会公印取扱規程について  4 ) 日本伝熱学会プライバシーポリシーについて  5 ) 株式会社エヌ・ティー・エスとの事務所賃貸借  契約書、契約書及び覚書について  6 ) 収支状況について  7 ) 学会年会費の口座振替の普及について  8 ) 文部科学省からの連絡事項について  9 ) 共催及び協賛について  7 . 編集出版部会関係議題  1 ) 学会誌「伝熱」について  2 ) T S E 発行について  8 . 企画部会関係議題  1 ) 第 42 回日本伝熱シンポジウム（仙台）の決算  報告  2 ) 第 43 回日本伝熱シンポジウム（名古屋）の準  備状況  3 ) 第 44 回日本伝熱シンポジウム（九州地区）の  準備状況  4 ) 国際会議 EXHFT-6 報告  5 ) 第 1 回国際伝熱フォーラム関連  6 ) 学生委員会報告  7 ) FILGAP 委員会報告  8 ) 広報委員会報告  9 ) 国際交流委員会関連  10 ) キッズエネルギーシンポジウム  9 . 各種委員会関連議題  1 ) 表彰選考委員会報告  2 ) 第 13 回国際伝熱会議論文委員会報告  3 ) 第 15 回国際伝熱会議招致委員会報告  10 . 支部関係報告  11 . 研究会関係議題  12 . 学会組織の見直し（部会・委員会等の整理）につ  いて  13 . 財政の方針について</p>	<p>確認事項  全会一致で承認  確認事項  継続審議  報告事項  報告事項  全会一致で承認  全会一致で承認  全会一致で承認  報告事項  報告事項・承認  報告事項  全会一致で承認  全会一致で承認  報告事項  全会一致で承認  全会一致で承認  全会一致で承認  全会一致で承認  報告事項  報告事項  報告事項  全会一致で承認  全会一致で承認  報告事項・承認  報告事項  報告事項・承認  報告事項  報告事項  報告事項  報告、全会一致で承認  全会一致で承認  報告事項  報告事項  全会一致で承認  報告事項  報告事項  報告、全会一致で承認  報告事項  なし  継続審議  継続審議</p>
------------------------	--	--

<p>平成 17 年 12 月 10 日</p>	<p>14. 契約及び許諾について 15. その他</p> <p>1. 前回議事録確認 2. 日本学会会議協力学術研究団体申込書の提出について 3. 平成 17 年度公益法人概況調査資料送付について 4. 公務員制度改革大綱に基づく措置についての推進状況調査資料送付について 5. 入退会者について 6. 総務部会関係議題 1) 監査法人による会計監査について 2) 2005 年収支内訳について 3) 第 44 期事業報告書の作成について 4) 第 45 期役員・評議員候補者の推薦について 5) 新日本監査法人との契約について 6) 国際伝熱会議アセンブリー委員の選出について 7) 会員名簿の発行について 8) 共催及び協賛について 7. 編集出版部会関係議題 1) 学会誌・TSE の季刊発行(4 回/年)への変更について 2) 学会誌「伝熱」について 3) TSE 合本版の編集・発行について 4) JTST 発行について 8. 企画部会関係議題 1) 第 43 回日本伝熱シンポジウム(名古屋)の準備状況 2) 第 44 回日本伝熱シンポジウム(浦上)の準備状況 3) 国際伝熱フォーラム IFHT2004 最終会計報告 4) 国際会議 ExHFT-6 報告 5) 科学研究費研究成果公開促進費について 6) 学生委員会報告 7) FILGAP 委員会報告 8) 国際交流委員会関連 9) 技術相談について 9. 各種委員会関連議題 1) 表彰選考委員会報告 2) 第 13 回国際伝熱会議論文委員会報告 3) 第 15 回国際伝熱会議招致委員会報告 10. 支部関係報告 11. 研究会関係議題 12. 臨時収入の使用方法について 13. 学会組織の見直し及び事務のあり方について 14. その他 1) 指定学術団体活動状況報告書の提出について 2) 新日本監査法人との打合せメモについて 3) 文部科学省の現地検査について 4) 小竹進元会長の逝去について</p>	<p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認 報告事項</p> <p>報告事項 報告事項</p> <p>全会一致で承認</p> <p>報告事項 報告事項 報告事項 確認事項 全会一致で承認 報告事項, 承認 報告, 承認 全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項</p> <p>報告, 全会一致で承認 報告事項 報告事項 報告, 全会一致で承認 報告, 全会一致で承認 報告事項 報告事項</p> <p>報告事項 報告事項 報告事項 報告事項</p> <p>全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議</p> <p>報告事項 報告事項 報告事項 報告事項</p>
<p>平成 18 年 4 月 22 日</p>	<p>1. 前回議事録確認 2. 文部科学省現地検査の結果について 3. 日本工学会次期役員候補者の選出について 4. 入退会者について 5. 総会関係 1) 総会開催日程 2) 第 1 号議案 3) 第 2 号議案 4) 第 3 号議案 5) 第 4 号議案</p>	<p>全会一致で承認 報告事項 報告事項 一部修正の上, 承認</p> <p>全会一致で承認 全会一致で承認 一部修正の上, 承認 一部修正の上, 承認 全会一致で承認</p>



## 2) 企画部会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 43 期 第 4 回企画部会 平成 17 年 4 月 23 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>第 42 回日本伝熱シンポジウム（仙台）の進捗状況</li> <li>国際伝熱フォーラムの終了報告</li> <li>各委員会報告</li> </ol>	報告事項 報告事項 報告事項
第 44 期 第 1 回企画部会 平成 17 年 6 月 6 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>企画委員の自己紹介</li> <li>今期の活動方針とスケジュール</li> <li>第 43 回日本伝熱シンポジウム（名古屋）の進捗状況</li> <li>第 44 回日本伝熱シンポジウム（九州地区）の準備状況</li> <li>2005 キッズエネルギーシンポ（札幌）の進捗状況</li> <li>各委員会報告</li> </ol>	承認 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項
第 2 回企画部会 平成 17 年 9 月 3 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>第 43 回日本伝熱シンポジウム（名古屋）の進捗状況</li> <li>第 44 回日本伝熱シンポジウム（長崎）の準備状況</li> <li>優秀プレゼンテーション賞企画案について</li> <li>2005 キッズエネルギーシンポ（札幌）の進捗状況</li> <li>2006 キッズエネルギーシンポ（長岡）の準備状況</li> <li>学会ホームページにおけるバナー広告について</li> <li>FILGAP 委員会の活動方針について</li> <li>国際伝熱フォーラムの方向性について</li> <li>研究会の新設について</li> </ol>	報告事項 報告事項 継続審議 報告事項 報告事項 承認 継続審議 継続審議 承認
第 3 回企画部会 平成 17 年 12 月 10 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>第 43 回日本伝熱シンポジウム（名古屋）の進捗状況</li> <li>同上の本部企画セッションについて</li> <li>優秀プレゼンテーション賞企画案について</li> <li>2005 キッズエネルギーシンポ（札幌）の報告</li> <li>2006 キッズエネルギーシンポ（長岡）の準備状況</li> <li>国際伝熱フォーラムの方向性について</li> <li>FILGAP 委員会の活動方針について</li> <li>技術相談への対応について</li> <li>研究会の新設について</li> </ol>	報告事項 継続審議 承認 報告事項 報告事項 継続審議 承認 継続審議 承認

## 3) 編集出版部会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 1 回編集委員会 平成 17 年 6 月 6 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>前期からの引継事項</li> <li>5 月号 Vol. 44, No. 186 の報告</li> <li>7 月号 Vol. 44, No. 187 の最終確認</li> <li>9 月号 Vol. 44, No. 188, 11 月号 Vol. 44, No. 189 の企画について</li> <li>今期の編集方針と役割分担について</li> </ol>	報告事項 報告事項 承認 継続審議 承認
第 2 回編集委員会 平成 17 年 9 月 19 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>7 月号 Vol. 44, No. 187 の報告</li> <li>9 月号 Vol. 44, No. 188 の最終確認</li> <li>11 月号 Vol. 44, No. 189, 1 月号 Vol. 45, No. 190, 4 月号 Vol. 45, No. 191, 7 月号 Vol. 45, No. 192 の企画について</li> <li>TSE と日本機械学会熱工学部門電子ジャーナルとの</li> </ol>	報告事項 承認 継続審議 報告事項

第3回編集委員会 平成17年12月10日	合同発行について 5. 平成18年より伝熱誌の発行を隔月から季刊にすることについて	全会一致で承認
	1. 9月号 Vol.44, No.188, 11月号 Vol.44, No.189の報告 2. 1月号 Vol.4, No.190の最終確認 3. 4月号 Vol.45, No.191, 7月号 Vol.45, No.192の企画について	報告事項 承認 継続審議
第4回編集委員会 平成18年4月22日	1. 1月号 Vol.45, No.190, 4月号 Vol.45, No.191の報告	報告事項
	2. 7月号 Vol.44, No.187の企画について	継続審議
	3. 次期への申し送り事項について	全会一致で承認

#### (4) 特別委員会等，各種委員会

##### 1) 国際交流委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第1回 平成17年9月3日 (第2回企画部会合同)	1. 国際伝熱フォーラムの方向性について	継続審議
第2回 平成17年12月10日 (第3回企画部会合同)	1. 国際伝熱フォーラムの方向性について	継続審議

##### 2) 広報委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成17年6月6日	1. 委員長より、新旧委員の交代報告があった。 2. 委員長より、第43期の活動報告があった。 3. 委員長より、第44期web管理について、委員会費でのHP更新実働作業の学生アルバイト雇用が諮られ、これを承認した。	報告事項 報告事項 全会一致で承認

##### 3) 表彰選考委員会

平成18年2月25日(メールによる審査表の送付)

平成18年3月21日(審査結果のまとめ、受賞候補者の決定)

- 議事内容
- ・ 学術賞、技術賞、奨励賞の審査
  - ・ 審査結果のまとめ
  - ・ 学術賞受賞者、技術賞受賞者、奨励賞受賞者の決定
  - ・ その他(今後の公募および審査方法について)

##### 4) 学生会委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成17年6月6日	1. 第42回日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーション賞の審査、表彰方法の確認 2. 第43回日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーション賞について 3. 第43回日本伝熱シンポジウムにおける学生・若手の研究者の交流会の開催について	全会一致で承認 シンポジウム実行委員会と協議してポスターセッションの開催を図る(承認) 開催することを承認

##### 5) FILGAP委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成17年9月9日	1. 予算	報告事項

	2. FILGAP 委員会の終結 3. 今後の進め方について（終結後の新企画）	承認 継続審議
--	--	------------

#### 6) T S E 編集委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 17 年 11 月 24 ~ 25 日	1. TSE 投稿規定の改定 2. TSE 論文選考内規の改定 3. (報告) 新編集委員について	電子メール審議により 全委員一致で承認
平成 18 年 3 月 11 日	1. TSE 論文の Web 上での公開について 2. (報告) 合本版 TSE の発行について	電子メール審議により 全委員一致で承認

#### 7) 第 13 回国際伝熱会議論文委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 1 回論文委員会 平成 17 年 6 月 6 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 13 回国際伝熱会議論文審査等の日程確認</li> <li>・ 論文審査方法の件</li> <li>・ キーノートおよびポスター発表数の件（報告）</li> <li>・ 日本地区における論文審査方法（承認）</li> </ul>	確認事項 確認事項 報告事項 承認
第 2 回委員長幹事打 合会 平成 18 年 2 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フルペーパー査読方法の件（決定）</li> <li>・ フルペーパー査読委員割当の件（決定）</li> </ul>	決定 決定

#### 8) 第 15 回国際伝熱会議招致委員会

第 15 回国際伝熱会議の日本招致に関して、電子メールによる意見交換、持ち回り審議を行った。吉田英生実行委員長（予定）のとりまとめによる招致提案書（案）について審議し、これを最終提案書として承認した。

#### (5) 支部関係

##### 1) 北海道支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
キッズシンボ準備会 平成 17 年 4 月 19 日	実施内容の検討	継続審議
平成 17 年 6 月 2 日	実施内容の詳細検討	継続審議
平成 17 年 8 月 19 日	実施に向けての最終打合せ	全会一致で承認

##### 2) 東北支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
支部総会 平成 17 年 5 月 10 日	1. 平成 16 年度（第 43 期）事業報告 2. 平成 16 年度（第 43 期）会計報告 3. 平成 16 年度（第 43 期）監査報告 4. 平成 17 年度（第 44 期）役員改選（案） 5. 平成 17 年度（第 44 期）事業計画（案） 6. 平成 17 年度（第 44 期）予算（案）	報告事項 承認 承認 承認 承認 承認

##### 3) 関東支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
特になし		

##### 4) 東海支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 11 期第 1 回役員会 平成 17 年 4 月 25 日	1. 平成 16 年度事業報告 2. 平成 16 年度決算報告 3. 平成 17 年度役員案	報告事項 報告事項 承認

第 11 期支部総会 平成 17 年 4 月 25 日	4 . 平成 17 年度事業計画案 5 . 平成 17 年度予算案	承認 承認
	1 . 平成 16 年度事業報告 2 . 平成 16 年度決算報告 3 . 平成 17 年度役員案 4 . 平成 17 年度事業計画案 5 . 平成 17 年度予算案	報告事項 報告事項 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 11 期第 2 回役員会 平成 17 年 10 月 21 日	1 . 日本伝熱学会理事会報告 2 . 会誌（論文集）の今後の扱いについて 3 . 会員名簿の発行について 4 . 次年度東海支部行事予定について	報告事項 承認 承認 承認

#### 5) 北陸信越支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
支部総会 平成 17 年 5 月 21 日	1 . 平成 16 年度（第 8 期）事業報告 2 . 平成 16 年度（第 8 期）決算報告 3 . 平成 17 年度（第 9 期）支部役員の選出 4 . 平成 17 年度（第 44 期）本部役員候補者の選出 5 . 平成 17 年度（第 9 期）事業計画案 6 . 平成 17 年度（第 9 期）予算案 7 . 第 8 回支部賞贈呈 8 . 次期支部長挨拶 9 . その他	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

#### 6) 関西支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
支部総会 平成 17 年 5 月 9 日	1 . 平成 16 年度事業報告 2 . 平成 16 年度収支決算報告 3 . 平成 17 年度事業計画案 4 . 平成 17 年度収支予算案 5 . 平成 17 年度支部役員案 6 . 平成 17 年度学会役員候補者 7 . その他	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

- ・ 拡大幹事会，総務委員会：講演討論会開催時（平成 17 年 5 月 7 日，7 月 23 日，12 月 16 日）および平成 18 年 3 月 9 日の合計 4 回開催。
- ・ 企画委員会：講演討論会の企画。
- ・ セミナー委員会：関西伝熱セミナーの立案・企画。
- ・ 伝熱技術フォーラム運営委員会：例会（見学会）の企画・実施。

#### 7) 中国四国支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 1 回支部役員会 平成 17 年 5 月 14 日	1 . 平成 16 年度事業報告 2 . 平成 16 年度会計報告 3 . 会計監査報告 4 . 平成 17 年度事業計画および予算案 5 . 平成 17 年度役員案	全会一致で承認 全会一致で承認 報告事項 全会一致で承認 全会一致で承認
支部総会 平成 17 年 5 月 14 日	1 . 平成 16 年度事業報告 2 . 平成 16 年度会計報告 3 . 会計監査報告	全会一致で承認 全会一致で承認 報告事項 全会一致で承認

第2回支部役員会 平成17年12月3日	4.平成17年度事業計画および予算案 5.平成17年度役員案  1.平成17年度事業および会計中間報告 2.平成18年度事業計画について 3.平成18年度の役員案について 4.日本伝熱学会理事会報告	全会一致で承認  報告事項 継続審議 継続審議 報告事項
------------------------	---	---

#### 8) 九州支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
会議名 九州支部役員会 平成17年6月30日	1.前年度からの引き継ぎ 2.今年度及び来年度の九州支部事業計画 3.平成17年度九州伝熱セミナーについて 4.第44回日本伝熱シンポジウムについて 5.その他	報告事項 承認 承認 全会一致で承認

- 4 許可，認可，承認，証明等に関する事項  
該当なし

- 5 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
平成17年4月1日	株式会社エヌ・ティー・エス	学会事務局事務所の賃貸
平成17年4月1日	株式会社エヌ・ティー・エス	学会事務局業務の補助
平成13年7月1日(継続)	新日本監査法人	会計監査又はこれに関連する指導の委嘱
平成9年8月1日(継続)	リコー三愛グループ安全会	労災保険・雇用保険にかかる業務

- 6 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
寄付会費	会員24名	65,000円	65,000円	寄付会費
学会活動補助	国際実験熱流体会議	700,000円	700,000円	学会活動補助

- 7 主務官庁からの連絡事項等

連絡年月日	連絡事項	履行状況
平成17年4月1日	平成17年度科学研究費補助金の内定について(通知)	平成17年度科学研究費補助金交付申請書送付平成17年4月22日
平成17年4月6日	国家公務員出身者を役員に就任させようとする際の報告について(通知)	該当なし
平成17年4月6日	平成17年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)「研究成果公開発表」の審査結果について(通知)	
平成17年4月15日	公益法人の業務等の適正な運営について(通知)	
平成17年5月13日	17文科振第59号 平成18年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者授賞候補の推薦について(依頼)	該当なし

平成 17 年 5 月 31 日	17 文科振第 175 号 平成 17 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）「研究成果公开发表（B）」交付決定について（通知）	平成 17 年度科学研究費補助金実績報告書提出（平成 17 年 10 月 21 日：再提出 11 月 11 日）
平成 17 年 6 月 3 日	政府税制調査会の動向について（公益法人制度改革関連）	平成 17 年 6 月 15 日回答
平成 17 年 9 月 1 日	17 文科振第 398 号 平成 18 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）の公募について（通知）	平成 18 年度科学研究費補助金「研究成果公开发表（B）」計画調書（平成 17 年 11 月 17 日提出）
平成 17 年 10 月 11 日	17 振学助第 82 号 「公務員制度改革大綱に基づく措置について」の推進状況調査（依頼）	平成 17 年 10 月 17 日回答
平成 17 年 10 月 11 日	17 振学助第 82 号 「平成 17 年度公益法人概況調査」等の実施について（依頼）	平成 17 年 10 月 17 日回答
平成 17 年 12 月 9 日	17 振学助第 116 号 貴法人の現地検査の現地について（通知）	平成 18 年 2 月 14 日回答
平成 17 年 12 月 16 日	17 振学助第 624 号 平成 17 年度科学研究費補助金研究成果公開促進費の額の確定について（通知）	
平成 18 年 2 月 14 日	17 文科科第 854 号 平成 18 年度（第 47 回）科学技術週間について（依頼）	
平成 18 年 3 月 24 日	公益法人制度改革関連 3 法案に係る情報提供について	

- 8 その他重要な事項  
該当なし